

篆刻

あなただけの
オリジナル落款印をつくる！



一日講習会

みなさんの名前の一文字を使い、
落款印をつくってみませんか。
年賀状などに印を添えるだけで
グッと趣が増します!!

日時：平成30年11月4日（日）
14:00～16:30



- 【講師】 酒居 石荘（日本篆刻家協会代表理事）
- 【参加費】 4,000円（受講料2,000円＋材料費2,000円）
- 【場所】 伊丹市立工芸センター 2F 多目的工房
- 【定員】 20名（先着順）
- 【持ち物】 筆記用具・濃い鉛筆（2B～6B）

てんこく 篆刻 について



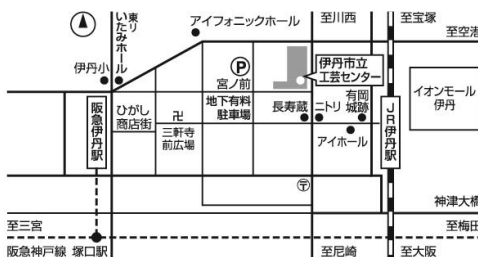
石の印材に文字を彫ること。その文字に多く篆書を用いることから篆刻といわれています。広義には、篆書だけではなく、楷書・行書・草書などの各書体をはじめ、かな・アルファベットのほか図象や絵画などすべての形を彫ることが可能です。印材も石や木のほか、動物の牙や水晶・紙・金属などあらゆるものが材料になります。『篆刻は方寸の世界に天地自然の美を創造する』といわれ、証明するという『用』に加え、『美』が要求され『書』の1ジャンルであり、文字を素材として表現する芸術です。

お申し込み・お問い合わせ **伊丹市立工芸センター** 月曜日休館（祝日の場合は翌日休館）
〒664-0895 伊丹市宮ノ前 2-5-28 TEL:072-772-5557 FAX:072-772-5558
<http://mac-itami.com>

< 展覧会のご案内 >

「デザインとして見る篆刻の展開 不華篆会習作展XXVI - 「星」字をデザインして生活の中に書・篆刻-」

酒居石荘氏（日本篆刻家協会代表理事）主宰の篆刻研究グループ不華篆会会員による、篆刻作品と創作作品を展示します。篆刻をデザインとしてとらえ、木工、ガラス、染織、陶芸、金工などの工芸品の中に取り入れることで、生活の中で楽しむ篆刻も紹介します。



11月3日（土祝）～11月4日（日）
10:00～18:00（入館は17時30分まで）
伊丹市立工芸センター 展示室B 入場無料